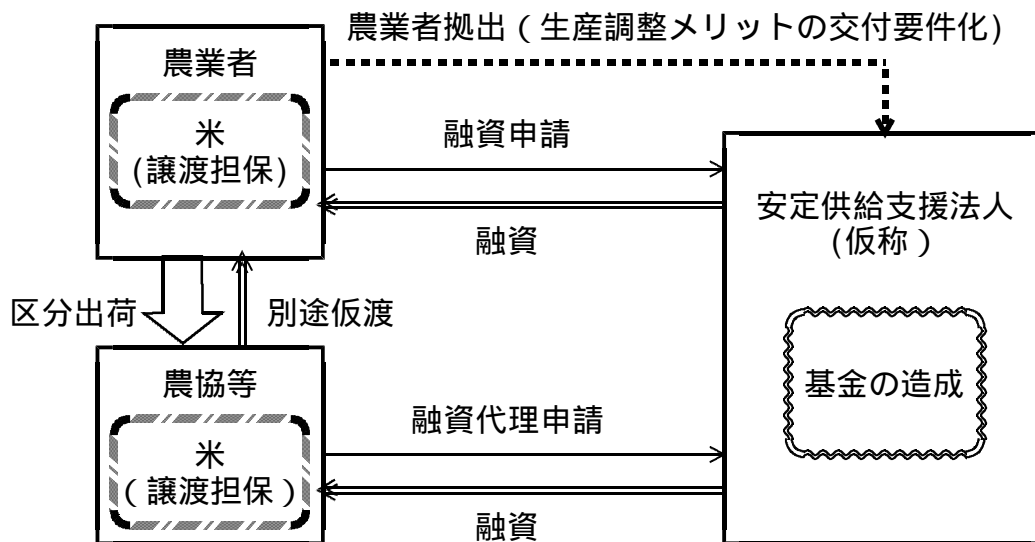


【出来秋(10月)～翌年の出来秋(9月)】



出来秋段階

区分出荷を促し、現行の調整保管と同様に市場から隔離
 (区分出荷を促すために、例えば、その達成状況と地域に対する米価下落
 対策に係る助成金総額をリンクする措置を実施(要検討))
 この取組を現場の食糧事務所が支援
 主食用相当のふるい下米を活用した過剰米処理

融資を受けてから1年以内に販売した場合、融資を金銭により弁済
 販売できなかった場合、融資を現物により弁済

現物弁済された米を新規用途、飼料用等へ安定的に供給
 販売益により、翌年度以降の追加的な資金造成の必要額を減額